

編集後記

1年のなかで一番寒い2月となりました。こたつに入り、ゆっくりじっくり、時にうとうとしながら本誌を読んでみるのはいかがでしょう。

さて、本号の特集は「遠心性収縮を考える」です。日常生活活動はさまざまな筋収縮様式や運動速度、力の調整によって成り立っています。特に臨床場面では、求心性収縮よりも遠心性収縮のほうが困難な場面が多く、遠心性収縮によるコントロールが日常生活活動の質に大きく影響を与えるとされています。また、収縮様式によって生理学的変化が異なることもわかっています。理学療法士として、遠心性収縮の理解を深めることは患者のQOL向上のために欠かせません。本特集では、「運動学的分析による遠心性収縮力強化のアプローチ」、「関節制御の弱化に対する遠心性収縮トレーニングの必要性」と「遠心性収縮時の生理学的効化」、「疾患への影響」の4つの観点から専門的に解説していただきました。

Close-upでは「高齢者のシーティング」を取り上げています。高齢者を椅子や車椅子に快適に座らせるための支援技術は、理学療法士にとって日々の課題です。特に疾病や姿勢変化を抱える高齢者のシーティングは難度が高く、繊細な技術が求められます。本号ではシーティングの歴史や評価方法について解説し、具体例を写真とともにわかりやすく紹介しています。支援技術向上のヒントとしてお役立ていただければ幸いです。

さらに、先月号より新連載「薬剤と理学療法」がスタートしました。薬剤の進歩が目覚ましい現在、患者の服薬状況を把握し、それに応じた理学療法の提供がますます重要になっています。この連載では薬剤が身体に与える影響や、それを考慮した介入方法について詳しく学べます。第2回もぜひご覧ください。

(白谷智子)

編集顧問

網本 和	安藤徳彦
上田 敏	内山 靖
大川弥生	金谷さとみ
高橋哲也	高橋正明
鶴見隆正	永富史子
奈良 勲	福井 勉
福屋靖子	横田一彦
吉尾雅春	

編集委員

加藤 浩	神津 玲
白谷智子	野添匡史
細田里南	村永信吾

編集同人

石田水里	内山量史
沖原優子	神谷健太郎
甲田宗嗣	河野礼治
小塚直樹	後藤伸介
佐藤房郎	瀬崎 学
塚田鉄平	土居誠治
中林美代子	中村春基
中村睦美	信迫悟志
日野 工	平川善之
平野明日香	舟見敬成
星 文彦	増田知子
八木麻衣子	山本綾子
山本伸一	(五十音順)

理学療法ジャーナル 第59巻 第2号

2025年2月15日発行(毎月1回15日発行)

定価: 2,090円(本体1,900円+税10%)

2025年 年間購読料(12冊, 税込, 送料弊社負担)

▶ 冊子版 23,958円 ▶ 電子+冊子版/個人 27,258円

▶ 電子版/個人 21,912円

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5704
(担当: 高橋・長岡・伍井・前野)
販売・PR部直通 (03) 3817-5650
FAX (03) 3815-7802
E-mail ptj@igaku-shoin.co.jp
Web <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/551>
デザイン Highcolor(三宮暁子)
印刷所 三報社印刷(株)
広告・別刷 (株)医学書院 ☎ (03) 3817-5696

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2025, Printed in Japan
 - 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能性権を含む)は株式会社医学書院が保有しています。
 - 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
 - **UCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- *「理学療法ジャーナル」は、株式会社医学書院の登録商標です。